

令和5年度山梨県地域医療構想調整会議 (中北構想区域)

日時 令和6年1月31日(水)
午後6時30分～
場所 バルクラシック甲府 3F エリザベート

次 第

1 開 会

2 中北保健所長あいさつ

3 議 題

(1) 地域医療構想と令和4年度病床機能報告 資料1

(2) **各医療機関から課題・今後の方針について1分程度で簡潔にご説明いただきます**

- ・民間医療機関の具体的対応方針について
- ・公的医療機関2025プラン
- ・公立病院経営強化プラン
- ・公立病院のうち再検証対象病院の再検証シート 資料2

(3) 有床診療所の2025年における
具体的対応方針等について 資料3

(4) **各医療機関から1分程度で簡潔にご説明いただきます**
・紹介受診重点医療機関について 資料4

4 情報提供

- ・地域医療介護総合確保基金事業の概要 資料5

5 その他

6 閉 会

病床が担う医療機能について

資料1

毎年の病床機能報告においては、各医療機関のご判断で、病棟ごとに病床が担う医療機能を下記4つの中から1つ選択してご報告いただいております。

医療機能の名称	医療機能の内容
高度急性期機能	○急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能 ※ 高度急性期機能に該当すると考えられる病棟の例 救命救急病棟、集中治療室、ハイケアユニット、新生児集中治療室、新生児治療回復室、小児集中治療室、総合周産期集中治療室など、急性期の患者に対して診療密度が特に高い医療を提供する病棟
急性期機能	○急性期の患者に対し、当該患者の状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能
回復期機能	○急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。 ○特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能(回復期リハビリテーション機能)
慢性期機能	○長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能 ○長期にわたり療養が必要な重度の障害者(重度の意識障害者を含む)、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能

病床機能別の集計結果の概要

資料1

(単位:床)

構想区域	医療機能	平成26年 (2014年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	※ 【参考】 増減 C-A	【参考】 平成37年 (2025年) 地域医療構想 における 必要病床数 F
		(7月1日現在) 病床機能報告 (稼働病床数) A	(7月1日現在) 病床機能報告 (最大使用病床数) B	(7月1日現在) 病床機能報告 (最大使用病床数) C		
中北	高度急性期	1,167	800	736	△ 431	403
	急性期	1,962	1,663	1,753	△ 209	1,353
	回復期	263	759	777	514	1,227
	慢性期	1,486	1,396	1,312	△ 174	1,161
	計	4,878	4,618	4,578	△ 300	4,144
峡東	高度急性期	0	87	0	0	48
	急性期	776	412	503	△ 273	279
	回復期	639	848	876	237	978
	慢性期	587	368	363	△ 224	419
	計	2,002	1,715	1,742	△ 260	1,724
峡南	高度急性期	0	0	0	0	0
	急性期	310	275	251	△ 59	78
	回復期	26	38	35	9	102
	慢性期	124	137	136	12	83
	計	460	450	422	△ 38	263
富士 ・東部	高度急性期	11	14	14	3	84
	急性期	866	642	611	△ 255	318
	回復期	0	236	179	179	259
	慢性期	151	82	81	△ 70	117
	計	1,028	974	885	△ 143	778
総計	高度急性期	1,178	901	750	△ 428	535
	急性期	3,914	2,992	3,118	△ 796	2,028
	回復期	928	1,881	1,867	939	2,566
	慢性期	2,348	1,983	1,892	△ 456	1,780
	計	8,368	7,757	7,627	△ 741	6,909

➤ 医療機能を未選択の病床は含まず。

※ 時点の異なる病床機能報告の数値については、以下の点から、単純に比較すべき性質のものではないと考えられるため、「増減」は「参考」扱いとする。

・ 医療機能の区分の基準は定性的なものであり、あくまでも医療機関の自主的な判断によるものであること。

Ⅱ 集計結果【中北医療圏】〔病院ごと〕

病院	病棟	R3年度病床機能報告・・・(A)					R4年度病床機能報告・・・(B)					B-A	
		病床機能		種別	病床数		病床機能		種別	病床数		病床数	
		R3.7.1時点	4年経過日		許可	最大使用	R4.7.1時点	3年経過日		許可	最大使用	許可	最大使用
国立病院機構甲府病院	01 2病棟-2(NICU)	高度急性期	高度急性期	一般	3	3	高度急性期	高度急性期	一般	3	3	0	0
	02 2病棟-1	急性期	急性期	一般	35	27	急性期	急性期	一般	35	29	0	2
	03 3病棟	回復期	回復期	一般	50	49	回復期	回復期	一般	50	50	0	1
	04 4病棟	急性期	急性期	一般	50	46	急性期	急性期	一般	50	50	0	4
	05 6病棟	慢性期	慢性期	一般	44	43	慢性期	慢性期	一般	44	42	0	▲1
	06 7病棟	慢性期	慢性期	一般	44	43	慢性期	慢性期	一般	44	43	0	0
	07 8病棟	慢性期	慢性期	一般	44	43	慢性期	慢性期	一般	44	43	0	0
	計	高度急性期			3	3	高度急性期			3	3	0	0
	急性期			85	73	急性期			85	79	0	6	
	回復期			50	49	回復期			50	50	0	1	
	慢性期			132	129	慢性期			132	128	0	▲1	
	合計			270	254	合計			270	260	0	6	
山梨大学医学部 附属病院	01 4階北病棟	高度急性期	高度急性期	一般	23	23	高度急性期	高度急性期	一般	23	23	0	0
	02 5階北病棟	高度急性期	高度急性期	一般	48	48	高度急性期	高度急性期	一般	48	48	0	0
	03 5階南病棟	高度急性期	高度急性期	一般	46	46	高度急性期	高度急性期	一般	46	46	0	0
	04 6階北病棟	高度急性期	高度急性期	一般	48	48	高度急性期	高度急性期	一般	48	48	0	0
	05 6階南病棟	高度急性期	高度急性期	一般	46	46	高度急性期	高度急性期	一般	46	46	0	0
	06 7階北病棟	高度急性期	高度急性期	一般	46	46	高度急性期	高度急性期	一般	46	46	0	0
	07 7階南病棟	高度急性期	高度急性期	一般	47	47	高度急性期	高度急性期	一般	47	47	0	0
	08 GCU	高度急性期	高度急性期	一般	12	12	高度急性期	高度急性期	一般	12	12	0	0
	09 ICU	高度急性期	高度急性期	一般	12	12	高度急性期	高度急性期	一般	12	12	0	0
	10 NICU	高度急性期	高度急性期	一般	6	6	高度急性期	高度急性期	一般	6	6	0	0
	11 4階西病棟	高度急性期	高度急性期	一般	30	30	高度急性期	高度急性期	一般	30	30	0	0
	12 6階西病棟	高度急性期	高度急性期	一般	49	49	高度急性期	高度急性期	一般	49	49	0	0
	13 7階西病棟	高度急性期	高度急性期	一般	37	37	高度急性期	高度急性期	一般	37	37	0	0
	14 4階南病棟	急性期	急性期	一般	34	34	急性期	急性期	一般	34	34	0	0
	15 2階西病棟	急性期	急性期	一般	44	44	急性期	急性期	一般	44	44	0	0
	16 5階西病棟	急性期	急性期	一般	50	50	急性期	急性期	一般	50	50	0	0
	計	高度急性期			450	450	高度急性期			450	450	0	0
	急性期			128	128	急性期			128	128	0	0	
	合計			578	578	合計			578	578	0	0	
県立中央病院	01 1C病棟	高度急性期	高度急性期	一般	16	15	高度急性期	高度急性期	一般	16	15	0	0
	02 NICU	高度急性期	高度急性期	一般	12	12	高度急性期	高度急性期	一般	12	12	0	0
	03 GCU	高度急性期	高度急性期	一般	24	17	高度急性期	高度急性期	一般	24	21	0	4
	04 ICU	高度急性期	高度急性期	一般	10	10	高度急性期	高度急性期	一般	10	8	0	▲2
	05 3A病棟	高度急性期	高度急性期	一般	45	43	高度急性期	高度急性期	一般	45	41	0	▲2
	06 5A病棟	高度急性期	高度急性期	一般	44	44	高度急性期	高度急性期	一般	44	44	0	0
	07 6B病棟	高度急性期	高度急性期	一般	45	44	高度急性期	高度急性期	一般	45	45	0	1
	08 7A病棟	高度急性期	高度急性期	一般	46	46	高度急性期	高度急性期	一般	46	45	0	▲1
	09 7B病棟	高度急性期	高度急性期	一般	47	41	高度急性期	高度急性期	一般	47	47	0	6
	10 2C病棟	急性期	急性期	一般	41	54	急性期	急性期	一般	41	41	0	▲13
	11 3B病棟	急性期	急性期	一般	44	43	急性期	急性期	一般	44	44	0	1
	12 4A病棟	急性期	急性期	一般	39	24	急性期	急性期	一般	39	29	0	5
	13 4B病棟	急性期	急性期	一般	44	43	急性期	急性期	一般	44	44	0	1
	14 5B病棟	急性期	高度急性期	一般	45	44	急性期	急性期	一般	44	44	▲1	0
	15 8A病棟	急性期	急性期	一般	32	32	急性期	急性期	一般	32	32	0	0
	16 8B病棟	急性期	急性期	一般	29	23	急性期	急性期	一般	29	29	0	6
	17 9B病棟	慢性期	慢性期	一般	15	14	慢性期	慢性期	一般	15	15	0	1
	18 6A病棟	(休棟)	(休棟)	一般	45	0	(休棟)	(休棟)	一般	45	0	0	0
計	高度急性期			289	272	高度急性期			289	278	0	6	
	急性期			274	263	急性期			273	263			
	慢性期			15	14	慢性期			15	15			
	(休棟)			45	0	(休棟)			45	0	0	0	
	合計			623	549	合計			622	556	▲1	7	

病院	病棟	R3年度病床機能報告・・・(A)					R4年度病床機能報告・・・(B)					B-A	
		病床機能		種別	病床数		病床機能		種別	病床数		病床数	
		R3.7.1 時点	4年 経過日		許可	最大 使用	R4.7.1 時点	3年 経過日		許可	最大 使用	許可	最大 使用
市立甲府病院	01 新生児特定集中治療室	高度急性期	高度急性期	一般	6	5	高度急性期	高度急性期	一般	6	5	0	0
	02 3階西病棟	急性期	急性期	一般	43	36	急性期	急性期	一般	43	43	0	7
	03 3階東病棟	急性期	急性期	一般	50	49	急性期	急性期	一般	50	47	0	▲2
	04 4階西病棟	急性期	急性期	一般	48	19	急性期	急性期	一般	48	48	0	29
	05 4階東病棟	急性期	急性期	一般	51	48	急性期	急性期	一般	51	51	0	3
	06 5階西病棟	急性期	急性期	一般	50	49	急性期	急性期	一般	50	48	0	▲1
	07 6階西病棟	急性期	急性期	一般	51	51	急性期	急性期	一般	51	50	0	▲1
	08 6階東病棟	急性期	急性期	一般	51	53	急性期	急性期	一般	51	51	0	▲2
	09 5階東病棟	回復期	回復期	一般	52	53	回復期	回復期	一般	52	46	0	▲7
	計	高度急性期			6	5	高度急性期			6	5	0	0
	急性期			344	305	急性期			344	338	0	33	
	回復期			52	53	回復期			52	46	0	▲7	
	合計			402	363	合計			402	389	0	26	
山梨病院	01 4階病棟	急性期	回復期	一般	42	40	急性期	急性期	一般	42	40	0	0
	02 5階病棟	急性期	急性期	一般	42	37	急性期	急性期	一般	42	40	0	3
	03 6階病棟	急性期	急性期	一般	42	38	急性期	急性期	一般	42	34	0	▲4
	04 3階病棟	回復期	回復期	一般	42	40	回復期	回復期	一般	42	40	0	0
	計	急性期			126	115	急性期			126	114	0	▲1
	回復期			42	40	回復期			42	40	0	0	
	合計			168	155	合計			168	154	0	▲1	
武川病院	01 病棟1	回復期	回復期	一般	45	40	回復期	回復期	一般	45	45	0	5
貢川整形外科病院	01 2階B病棟	急性期	急性期	一般	53	53	急性期	急性期	一般	53	53	0	0
湯村温泉病院	01 2階B病棟	回復期	回復期	一般	37	37	回復期	回復期	一般	37	37	0	0
	02 2階C病棟	回復期	回復期	一般	38	38	回復期	回復期	一般	38	38	0	0
	03 3階C病棟	回復期	回復期	一般	38	38	回復期	回復期	一般	38	38	0	0
	04 3階B病棟	回復期	回復期	一般	38	38	回復期	回復期	一般	38	38	0	0
	05 4階病棟	慢性期	慢性期	療養	39	39	慢性期	慢性期	療養	39	39	0	0
	計	回復期			151	151	回復期			151	151	0	0
	慢性期			39	39	慢性期			39	39	0	0	
	合計			190	190	合計			190	190	0	0	
甲府城南病院	01 2C病棟	急性期	急性期	一般	36	36	急性期	急性期	一般	36	36	0	0
	02 3C病棟	急性期	急性期	一般	38	38	急性期	急性期	一般	38	38	0	0
	03 1C病棟	回復期	回復期	療養	50	50	回復期	回復期	療養	50	50	0	0
	04 1病棟	慢性期	慢性期	療養	58	58	慢性期	慢性期	療養	58	58	0	0
	05 2病棟	慢性期	慢性期	療養	58	58	慢性期	慢性期	療養	58	58	0	0
	06 3病棟	慢性期	慢性期	療養	58	58	慢性期	慢性期	療養	58	58	0	0
	計	急性期			74	74	急性期			74	74	0	0
	回復期			50	50	回復期			50	50	0	0	
	慢性期			174	174	慢性期			174	174	0	0	
	合計			298	298	合計			298	298	0	0	
赤坂台病院	01 一般病棟	慢性期	慢性期	一般	48	48	慢性期	慢性期	一般	48	48	0	0
	02 療養病棟	慢性期	慢性期	療養	52	52	慢性期	慢性期	療養	52	52	0	0
	計	慢性期			100	100	慢性期			100	100	0	0
竜王リハビリテーション病院	01 2階病棟	慢性期	回復期	療養	63	51	慢性期	慢性期	療養	63	49	0	▲2
	02 3階病棟	慢性期	慢性期	療養	55	45	慢性期	慢性期	療養	55	47	0	2
	計	慢性期			118	96	慢性期			118	96	0	0
城東病院	01 1F	慢性期	慢性期	療養	60	56	慢性期	慢性期	療養	60	58	0	2
	02 4F	慢性期	慢性期	療養	60	57	慢性期	慢性期	療養	60	57	0	0
	計	慢性期			120	113	慢性期			120	115	0	2
甲府脳神経外科病院	01 3階病棟	高度急性期	高度急性期	一般	46	46	急性期	急性期	一般	47	47	1	1
	02 2階病棟	高度急性期	高度急性期	一般	24	24	急性期	急性期	一般	23	23	▲1	▲1
	計	高度急性期			70	70	急性期			70	70	0	0
甲府共立病院	01 4階病棟	急性期	急性期	一般	49	49	急性期	急性期	一般	49	49	0	0
	02 5階病棟	回復期	急性期	一般	50	50	回復期	回復期	一般	50	49	0	▲1
	03 6階病棟	急性期	急性期	一般	50	50	急性期	急性期	一般	50	50	0	0
	04 7階病棟	回復期	急性期	一般	50	50	回復期	回復期	一般	50	47	0	▲3
	05 8階病棟	急性期	急性期	一般	50	42	急性期	急性期	一般	50	41	0	▲1
	06 9階病棟	急性期	急性期	一般	28	27	急性期	急性期	一般	28	20	0	▲7
	計	急性期			177	168	急性期			177	160	0	▲8
	回復期			100	100	回復期			100	96	0	▲4	
	合計			277	268	合計			277	256	0	▲12	
三枝病院	01 一般病棟	慢性期	慢性期	一般	116	116	慢性期	急性期	一般	116	58	0	▲58

病院	病棟	R3年度病床機能報告・・・(A)					R4年度病床機能報告・・・(B)					B-A	
		病床機能			病床数		病床機能			病床数		病床数	
		R3.7.1 時点	4年 経過日	種 別	許 可	最大 使用	R4.7.1 時点	3年 経過日	種 別	許 可	最大 使用	許 可	最大 使用
恵信甲府病院	01 2F病棟	慢性期	慢性期	療養	56	56	慢性期	慢性期	療養	56	56	0	0
	02 3F病棟	慢性期	慢性期	療養	51	51	慢性期	慢性期	療養	51	51	0	0
	03 4F病棟	慢性期	慢性期	療養	43	43	慢性期	慢性期	療養	43	43	0	0
	計	慢性期			150	150	慢性期			150	150	0	0
恵信梨北リハビリ テーション病院	01 2階病棟	回復期	回復期	療養	30	30	回復期	回復期	療養	30	30	0	0
	02 3階病棟	回復期	回復期	療養	32	32	回復期	回復期	療養	32	32	0	0
	03 4階病棟	回復期	回復期	療養	30	30	回復期	回復期	療養	30	30	0	0
	計	回復期			92	92	回復期			92	92	0	0
あけぼの医療福 祉センター	01 ビオラ	慢性期	慢性期	一般	27	20	慢性期	慢性期	一般	27	19	0	▲1
	02 ビッコロ	慢性期	慢性期	一般	35	25	慢性期	慢性期	一般	35	24	0	▲1
	03 コルネット	慢性期	慢性期	一般	36	26	慢性期	慢性期	一般	36	25	0	▲1
	計	慢性期			98	71	慢性期			98	68	0	▲3
韮崎市立病院	01 3階一般病棟	急性期	急性期	一般	50	46	急性期	急性期	一般	50	41	0	▲5
	02 4階一般病棟	急性期	急性期	一般	48	46	急性期	急性期	一般	48	39	0	▲7
	03 5階一般病棟	回復期	回復期	一般	39	40	回復期	回復期	一般	39	34	0	▲6
	04 6階療養病棟	慢性期	慢性期	療養	34	31	慢性期	慢性期	療養	34	27	0	▲4
	計	急性期			98	92	急性期			98	80	0	▲12
		回復期			39	40	回復期			39	34	0	▲6
慢性期				34	31	慢性期			34	27	0	▲4	
合計				171	163	合計			171	141	0	▲22	
甲陽病院	01 一般病棟	急性期	急性期	一般	60	61	急性期	急性期	一般	60	60	0	▲1
	02 療養病棟	慢性期	慢性期	療養	32	30	慢性期	慢性期	療養	32	32	0	2
	計	急性期			60	61	急性期			60	60	0	▲1
		慢性期			32	30	慢性期			32	32	0	2
合計				92	91	合計			92	92	0	1	
塩川病院	01 3階病棟	急性期	急性期	一般	54	53	急性期	急性期	一般	54	53	0	0
	02 2階病棟	慢性期	慢性期	療養	54	51	慢性期	慢性期	療養	54	50	0	▲1
	計	急性期			54	53	急性期			54	53	0	0
		慢性期			54	51	慢性期			54	50	0	▲1
合計				108	104	合計			108	103	0	▲1	
韮崎東ヶ丘病院	01 療養病棟	慢性期	慢性期	療養	48	48	慢性期	慢性期	療養	48	45	0	▲3
恵信韮崎相互病 院	01 一般病棟	急性期	急性期	一般	27	27	急性期	急性期	一般	27	26	0	▲1
	02 療養病棟	慢性期	慢性期	療養	37	37	慢性期	慢性期	療養	37	36	0	▲1
	計	急性期			27	27	急性期			27	26	0	▲1
		慢性期			37	37	慢性期			37	36	0	▲1
合計				64	64	合計			64	62	0	▲2	
宮川病院	01 一般病棟	回復期	回復期	一般	41	36	回復期	回復期	一般	41	37	0	1
巨摩共立病院	01 4階病棟	急性期	急性期	一般	53	49	急性期	急性期	一般	53	53	0	4
	02 3階病棟	回復期	回復期	一般	50	49	回復期	回復期	一般	50	50	0	1
	03 1階病棟	慢性期	慢性期	療養	48	47	慢性期	慢性期	療養	48	48	0	1
	計	急性期			53	49	急性期			53	53	0	4
		回復期			50	49	回復期			50	50	0	1
合計				48	47	慢性期			48	48	0	1	
合計				151	145	合計			151	151	0	6	
高原病院	01 療養病棟	慢性期	慢性期	療養	42	42	慢性期	慢性期	療養	42	42	0	0
白根徳洲会病院	01 2階病棟	急性期	急性期	一般	9	9	急性期	急性期	一般	9	9	0	0
	02 3階病棟	急性期	急性期	一般	41	37	急性期	急性期	一般	41	39	0	2
	03 4階病棟	急性期	急性期	一般	55	39	急性期	急性期	一般	55	44	0	5
	04 6階病棟	回復期	回復期	一般	40	40	回復期	回復期	一般	40	40	0	0
	05 5階病棟	慢性期	慢性期	療養	54	54	慢性期	慢性期	療養	54	53	0	▲1
	計	急性期			105	85	急性期			105	92	0	7
回復期				40	40	回復期			40	40	0	0	
慢性期				54	54	慢性期			54	53	0	▲1	
合計				199	179	合計			199	185	0	6	
中北合計	高度急性期				818	800	高度急性期			748	736	▲70	▲64
	急性期				1,658	1,546	急性期			1,727	1,643	69	97
	回復期				752	740	回復期			711	731	▲41	▲9
	慢性期 (休棟)				1,411	1,342	慢性期 (休棟)			1,411	1,276	0	▲66
	合計				4,684	4,428	合計			4,642	4,386	▲42	▲42

Ⅲ 集計結果【中北医療圏】〔有床診療所ごと〕

有床診療所	R3年度病床機能報告…(A)					R4年度病床機能報告…(B)					B-A	
	病床機能		種別	病床数		病床機能		種別	病床数		病床数	
	R3.7.1 時点	4年 経過日		許可	最大 使用	R4.7.1 時点	3年 経過日		許可	最大 使用	許可	最大 使用
今井整形外科医院	急性期	急性期	一般	15	15	急性期	急性期	一般	15	15	0	0
産科婦人科清水クリニック	急性期	急性期	一般	11	11	急性期	急性期	一般	11	11	0	0
梶山クリニック	急性期	急性期	一般	11	10	急性期	急性期	一般	11	11	0	1
長田産婦人科クリニック	急性期	急性期	一般	10	10	急性期	急性期	一般	10	10	0	0
あさかわレディースクリニック	(休棟)	(休棟)	一般	6	0	(休棟)	(廃止)	一般	6	0	0	0
藤井肛門科クリニック	急性期	急性期	一般	8	2	急性期	急性期	一般	8	2	0	0
露木耳鼻咽喉科医院	急性期	急性期	一般	4	0	急性期	急性期	一般	4	0	0	0
土屋眼科医院	急性期	急性期	一般	8	8	急性期	急性期	一般	8	8	0	0
依田産科婦人科クリニック	急性期	急性期	一般	8	8	回復期	回復期	一般	8	8	0	0
箭本外科整形外科医院	慢性期	慢性期	一般	13	13	回復期	回復期	一般	13	13	0	0
	慢性期	慢性期	療養	6	6	回復期	回復期	療養	6	6	0	0
			計	19	19			計	19	19	0	0
薬袋レディースクリニック	急性期	急性期	一般	3	0	急性期	急性期	一般	3	0	0	0
玉穂ふれあい診療所	回復期	回復期	一般	19	19	回復期	回復期	一般	19	19	0	0
赤岡整形外科医院	(休棟)	(休棟)	一般	13	0	(休棟)	(休棟)	一般	13	0	0	0
			療養	6	0			療養	6	0	0	0
			計	19	0			計	19	0	0	0
ひかりの里クリニック	慢性期	慢性期	一般	1	1	慢性期	慢性期	一般	1	1	0	0
	慢性期	慢性期	療養	6	5	慢性期	慢性期	療養	6	6	0	1
			計	7	6			計	7	7	0	1
田辺眼科	急性期	急性期	一般	9	5	急性期	急性期	一般	9	4	0	▲1
田辺産婦人科	急性期	急性期	一般	19	15	急性期	急性期	一般	19	16	0	1
太田整形外科医院	急性期	急性期	一般	18	0	急性期	急性期	一般	18	0	0	0
今井クリニック	慢性期	慢性期	一般	4	4	慢性期	慢性期	一般	4	4	0	0
	慢性期	慢性期	療養	6	6	慢性期	慢性期	療養	6	6	0	0
			計	10	10			計	10	10	0	0
ほくと診療所	慢性期	慢性期	一般	19	0	慢性期	慢性期	一般	19	19	0	19
青沼整形外科	急性期	急性期	一般	19	19	急性期	急性期	一般	19	19	0	0
葦崎おはな産婦人科	急性期	急性期	一般	6	5	急性期	急性期	一般	6	6	0	1
竜王レディースクリニック	急性期	急性期	一般	11	9	急性期	急性期	一般	11	8	0	▲1
中北合計	高度急性期			0	0	高度急性期			0	0	0	0
	急性期			160	117	急性期			152	110	▲8	▲7
	回復期			19	19	回復期			46	46	27	27
	慢性期			74	54	慢性期			36	36	▲38	▲18
	(休棟)			32	0	(休棟)			25	0	▲7	0
	(未選択)			0	0	(未選択)			0	0	0	0
	合計			285	190	合計			259	192	▲26	2
中北合計 (病院+診療所)	高度急性期			818	800	高度急性期			748	736	▲70	▲64
	急性期			1,818	1,663	急性期			1,879	1,753	61	90
	回復期			771	759	回復期			757	777	▲14	18
	慢性期			1,443	1,396	慢性期			1,447	1,312	4	▲84
	(休棟)			77	0	(休棟)			70	0	▲7	0
合計			4,927	4,618	合計			4,901	4,578	▲26	▲40	

紹介受診重点医療機関に係る協議 (中北医療圏)

※R5.11.30時点 外来機能報告暫定データより

選定の基準

【紹介受診重点外来の基準】

初診に占める重点外来の割合：40%以上

かつ再診に占める重点外来の割合：25%以上

【上記を満たさない場合】

紹介率：50%以上かつ逆紹介率40%以上

いずれの場合も「**紹介受診重点医療機関の役割を担う意向がある**」ことが必要

外来機能報告制度を活用した紹介受診重点医療機関に係る協議の進め方

別紙

		意向あり	意向なし
紹介受診重点外来の基準	満たす	1 紹介受診重点医療機関 ＊「外来医療に係る協議の場」での確認 ・山梨大学医学部附属病院 ・山梨県立中央病院	2 「外来医療に係る協議の場」での協議 ・市立甲府病院 ・甲府城南病院
	満たさない	3 「外来医療に係る協議の場」での協議 ・国立病院機構甲府病院	4 —

「外来医療に係る協議の場」での協議

1

【「基準を満たす・意向あり」本県の考え方】
 特別な事情がない限り、紹介受診重点医療機関として選定する

2

【「基準を満たす・意向なし」本県の考え方】
 当該医療機関に「意向なし」の理由を確認した上で、紹介受診重点医療機関に選定しない

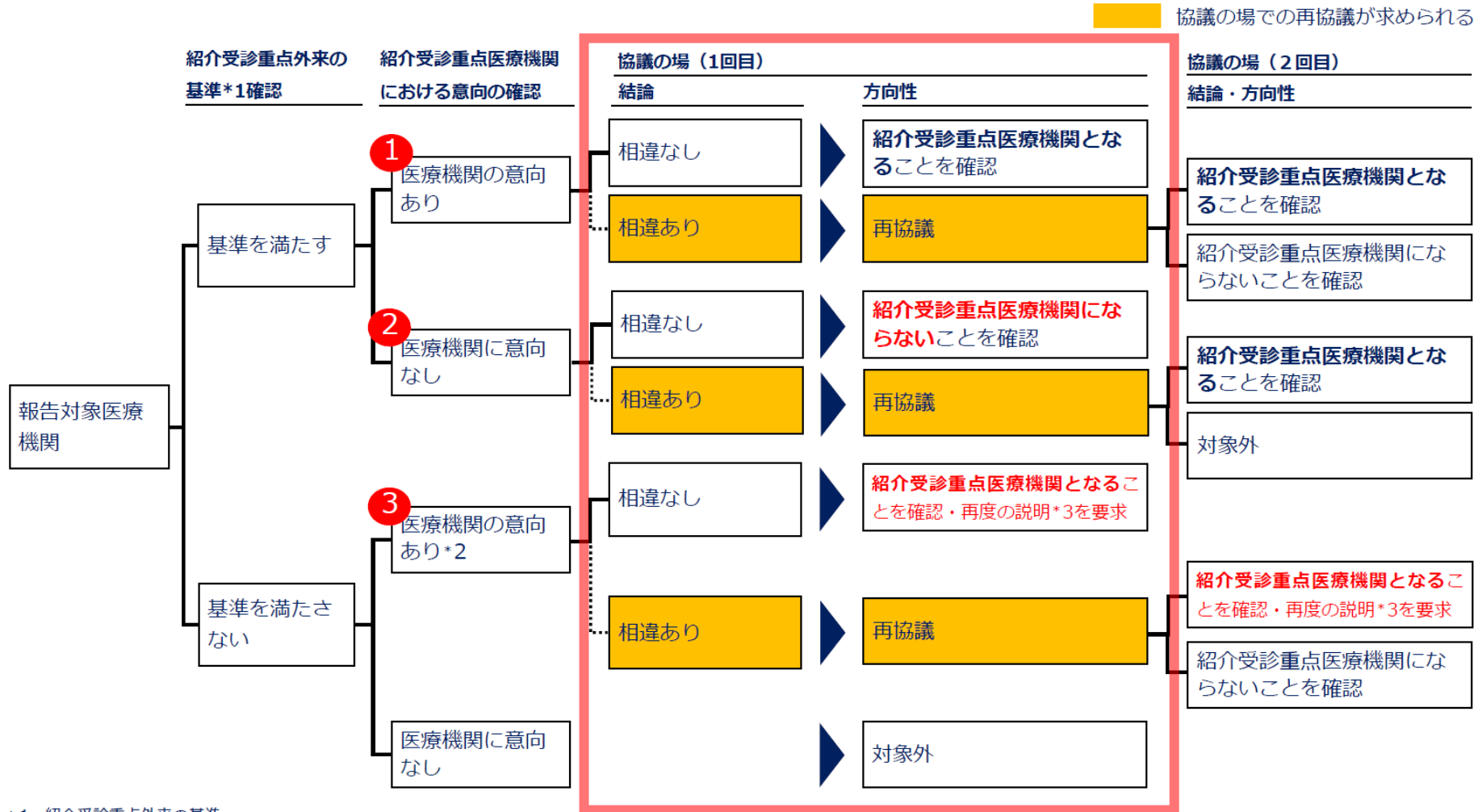
3

【「基準未達成・紹介率達成・意向あり」本県の考え方】
紹介率・逆紹介率の基準を達成している場合は、当該医療機関が将来紹介受診重点外来の基準を達成するための具体策を確認した上で、紹介受診重点医療機関として選定する

4

【「基準未達成・意向なし」本県の考え方】
 協議の対象としない

協議フローについて



*1 紹介受診重点外来の基準：
 ・初診基準：40%以上（初診の外来件数のうち「医療資源を重点的に活用する外来」の件数の占める割合）
 ・再診基準：25%以上（再診の外来件数のうち「医療資源を重点的に活用する外来」の件数の占める割合）
 *2 紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上を参考の水準とする。
 *3 基準の達成に向けたスケジュール等を書面又は口頭で説明を求め、その内容を公表する。

（参考）「外来機能報告等に関するガイドライン」

協議を行い、最終的に医療機関の意向と協議の場の結論が合致したものに限り、紹介受診重点医療機関として公表を行う

紹介受診重点医療機関の公表

- **結果通知**

ご意見取りまとめ後、知事→医療機関管理者宛てに通知

- **公表（県ホームページ）**

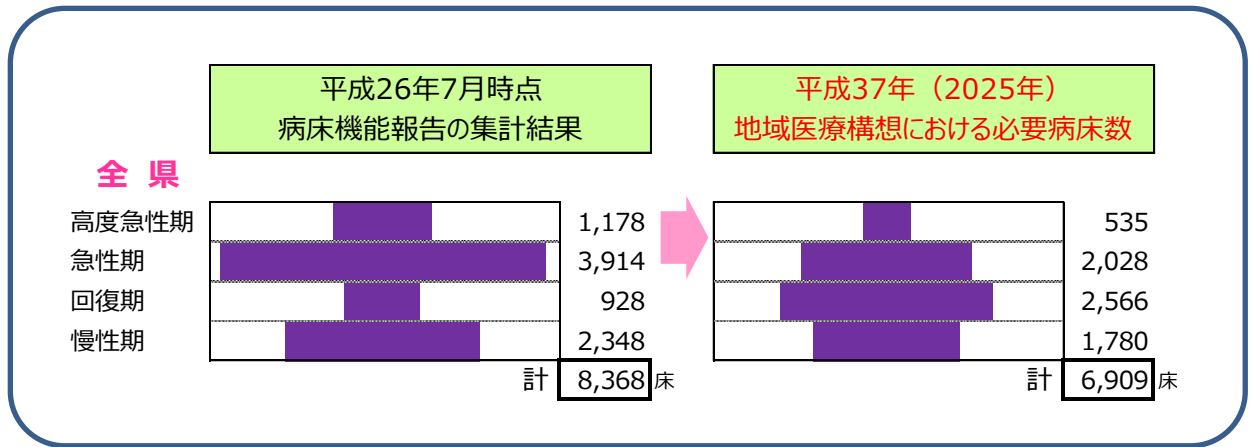
1日付けで**紹介受診重点医療機関リスト**を公表

（例：1月中に選定⇒2月1日に公表）

⇒**診療報酬の起算日と公表日が一致**

また、地域医療構想調整会議の資料及びいただいたご意見等についても公表

地域医療介護総合確保基金事業の概要



地域医療構想推進事業費補助金

※該当する場合は事前に医務課へご相談ください。

区 分	[施設整備]	[設備整備]
補助事業者	病院	病院、有床診療所
対象事業	平成26年7月2日以降に該当する診療報酬施設基準の届出を行った又は届出に向けて準備中の場合、回復期機能の病棟等として必要な施設整備（病室、処置室、機能訓練室、廊下等）	回復期リハビリテーション機能、急性期を経過した患者の受入機能又は在宅患者の急変時の受入機能の強化のための設備整備（機械浴槽、リハビリ機器、患者搬送車両等） ※1品30千円以上
補助率	1/2	1/2
基準額	①病床機能転換に係る施設整備 【新・増改築】 9,000千円/病床 【改修等】 6,288千円/病床 ×転換病床数×補助率 ②病床削減に伴う施設整備 5,022千円/病床 ×削減病床数×補助率	12,000千円/施設 (患者搬送車両は5,000千円) ×補助率 ※過去に当該補助金を受けた場合は、総額の事業費12,000千円までが対象となります。 単年度ごとに12,000千円ではありません。

病床機能再編支援事業給付金の概要

1 事業概要

令和3年5月28日に、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律（令和3年法律第49号）が公布・一部施行され、厚生労働省において「病床機能再編支援事業」が創設されました。

地域医療構想に基づき、以下に掲げる事業を行う県内医療機関に対し給付金を支給することにより、地域医療構想の実現に向けた取組を支援します。該当する場合は詳細をお伝えしますので、医務課医療企画担当（055-223-1480）へお問い合わせください。

2 対象事業者

①単独支援給付金

平成30年7月1日時点の機能について、高度急性期機能、急性期機能、及び慢性期機能（以下「対象3区分」）を選択した病棟の稼働病床数を報告し、いずれかの病床を削減する医療機関

支給要件

- ① 地域医療構想を実現するため、病床削減の対象病院等について、病床の機能分化・連携に必要な病床数の削減を行うものであるという、地域医療構想調整会議の議論の内容及び都道府県医療審議会の意見を踏まえ、都道府県が必要と認めたもの。
- ② 病床削減病院等における**病床削減後の許可病床数が、平成30年度病床機能報告における稼働病床数の90%以下**であること。
- ③ 同一年度内に病床削減支援給付金の支給を受けていないこと。
- ④ 同一年度内に病床削減病院等の開設者が、同じ構想区域内で開設する病院を増床していないこと。

②統合支援給付金

複数の医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編を実施し統合する（統合関係医療機関のうち1以上の病院が廃止（有床診療所化又は無床診療所化も含む。）となる）場合、当該統合に参加する医療機関

支給要件

- ① 地域医療構想を達成するために必要な統合であるとして、地域医療構想調整会議の議論の内容及び都道府県医療審議会の意見を踏まえ、都道府県が必要と認めたもの。
- ② 統合関係病院等のうち1以上の病院が廃止（有床診療所化、診療所化も含む）となること。
- ③ 2025年度中までに統合が完了する計画であり、全ての統合関係病院等が計画に合意していること。
- ④ 統合関係病院等の対象3区分の**総病床数の10%以上削減**すること。

③債務整理支援給付金

地域医療構想に即した病床削減を実施し統合する複数の医療機関のうち、統合によって廃止となる医療機関の未返済の債務を返済するために金融機関から新たに融資を受けた統合後に存続する医療機関